

いのちを見つめる集い

2/28(木)
第270回



講師：麻生保子氏 つくば国際大学医療保健学部看護学科教授

東京都特別区保健師、目白大学、帝京大学看護学科、帝京大学大学院看護学専攻准教授、帝京大学大学院公衆衛生学研究科客員研究員、博士（公衆衛生学）

床に物が散らばった部屋は、高齢者の転倒や子供の誤飲事故につながり、天井まで積みあがった荷物は、災害時には命取りともなり得ます。「何を残し何を捨てるのか」誰もが悩む事ではありますが、「健康と片づけ」について一緒に考える機会になればと思います。

3/28(木)
第271回



講師：星野哲氏 立教大学社会デザイン研究所研究員

元朝日新聞記者。2016年に独立。ライフエンディングを社会でどう支えるかを取材・研究する。その中で、社会的リソースとしての寺の可能性に着目している。

貧困問題や高齢者支援など、社会課題に向き合う寺が増えている。コンビニより数の多い寺が変われば、社会は変わる。寺は地域の大切な「居場所」になりうる。多くの寺を取材してきた経験をもとに、寺の変化を紹介すると同時に、そんな寺に出会うためのヒントをお伝えしたい。

4/25(木)
第272回



講師：長谷川岱潤師 浄土宗戒法寺 住職

1954年生まれ、大正大学大学院仏教学専攻 総本山知恩院・大本山増上寺布教師、法然上人鑽仰会月刊『浄土』編集長、浄土宗人権同和啓発講師など

私が相談員になって33年になります。今では会の責任ある立場ですが、相談電話はいまだに緊張して受けています。この30年間、相談電話に育てていただいた感じです。そんな思いから今一番疑問に思っている「六道輪廻」についてお話したいと思います。

5/23(木)
第273回



講師：中里貴子氏 朗読家 / 元群馬テレビアナウンサー

共立女子大学、早稲田大学オープンカレッジ講師。舞台朗読の第一人者幸田弘子氏に師事。樋口一葉、夏目漱石、宮沢賢治らの作品、また「源氏物語」など近現代から古典と幅広く発表。

お釈迦さまのご生涯をご存知ですか？実はあまり知らなかったという方が多いかも知れません。ご誕生から出家、厳しい修行の末悟りを開かれて仏教を広めるまで、そのご生涯を朗読でわかりやすくお伝えします。

大龍寺へのご案内

- 東京メトロ東西線「早稲田駅」②番出口より「夏目坂通り」を道なりに上る。(徒歩約7分)
- 都営地下鉄大江戸線「若松河田駅」若松口より左方「大久保通り」へ向かい「若松町交差点」から「夏目坂通り」を下る。(徒歩約7分)

仏教情報センターは、精神のよりどころとしての仏教を現代社会に生かすことを目的に、1983年（昭和58年）、首都圏在住の伝統仏教9宗派有志僧侶によって設立されました。現在150余名の僧侶がボランティアで参加し、『仏教テレフォン相談』を中心に活動しています。

